

**令和5年度 秩父宮・秩父宮妃杯争奪  
第74回全日本学生バドミントン選手権大会 開催要項**

- |             |  |
|-------------|--|
| 1. 主 催      | 公益財団法人 日本バドミントン協会、全日本学生バドミントン連盟  |
| 2. 主 管      | 中部学生バドミントン連盟、愛知県バドミントン協会   |
| 3. 後 援      | 愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会  |
| 4. 協 賛      | ヨネックス株式会社、美津濃株式会社、株式会社 VICTOR SPORTS<br>有限会社マテリアルクルー、株式会社 RSL ジャパン、リーダーズ<br>はりーあっぷ、JTB、株式会社ファイルドリラックス、ファイテン株式会社<br>FUNPORT、アイベックススポーツ株式会社、BIPROGY、ACT SAIKYO、<br>コンサドーレ北海道スポーツクラブ、Cheerful 鳥取、TRCJ   |
| 5. 期 日      | 令和5年10月6日（金）～10月12日（木）   |
| 6. 開 催 地    | 愛知県名古屋市  |
| 7. 日 程      | 令和5年10月 6日（金）開 会 式 15：00～<br>代表者会議16：00～<br>7日（土）団体戦 1回戦～3回戦<br>8日（日）団体戦 準決勝・決勝<br>団体戦表彰式（競技終了後）<br>9日（月）男女複 1回戦～3回戦<br>10日（火）男女単 1回戦～3回戦<br>11日（水）男女単複 4回戦・5回戦<br>12日（木）男女単複 準決勝・決勝<br>個人戦表彰式、閉会式（競技終了後）  |
| 8. 会 場      | <p>(1) 代表者会議・開会式<br/>パロマ瑞穂アリーナ<br/>〒467-0027 愛知県名古屋市瑞穂区田辺通3丁目4<br/>TEL：052-836-8228</p> <p>(2) 競技会場<br/>稲永スポーツセンター<br/>〒455-0845 愛知県名古屋市港区野跡5丁目1-番10号<br/>TEL：052-384-0300</p> <p>パロマ瑞穂アリーナ<br/>〒467-0027 愛知県名古屋市瑞穂区田辺通3丁目4<br/>TEL：052-836-8228</p> <p>東スポーツセンター<br/>〒461-0047 愛知県名古屋市東区大幸南1丁目1-10カルポート東<br/>TEL：052-723-0411</p> <p>(3) 閉会式<br/>パロマ瑞穂アリーナ<br/>〒467-0027 愛知県名古屋市瑞穂区田辺通3丁目4<br/>TEL：052-836-8228</p> |
| 9. 種 目      | 団体戦 男子・女子 2複3単<br>個人戦 男子・女子 単・複  |
| 10. 競 技 規 則 | 令和5年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程<br>及び同公認審判員規程による。  |
| 11. 競 技 方 法 | (1) 団体戦<br>①男女ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。   |

②団体戦の試合順は単1・単2・複1・複2・単3とする。

\*選手の重複は可とする。連続試合の場合は、試合終了後20分程度のレストタイムを設けられる。ただし、団体戦において、第2単と第1複、第2複と第3単を兼ねている場合(試合順序の中で連続出場している場合)にはこの限りではない(レストタイムを設けない)。また、時間の都合上、同一団体戦の試合を2試合以上並行して行うことがある。並行試合をすることにより、同一選手の試合が連続する場合には、20分程度のレストタイムを設けられる。

③1対抗戦は3マッチ先取とする。

(2) 個人戦

①男女ともトーナメント方式による。但し、3位決定戦は行わない。

②単・複は兼ねて出場できる。

12. チーム編成

(1) チーム役員(部長・監督・主将・主務各1名、コーチ2名まで)、選手4~10名とする。

(2) チーム役員のうち、選手として出場する者は選手人数に含める。

(3) 申込後の団体戦のメンバー変更は代表者会議において申請できる。

13. 使用用器具

(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和5年度第1種検定合格水鳥球を使用する。

14. 参加資格

(1) 令和5年度(公財)日本バドミントン協会の会員登録を完了している者。

(2) 令和5年度全日本学生バドミントン連盟及び各地区学生バドミントン連盟に登録を完了している者。

(3) 団体戦においては、令和5年度東日本・西日本学生バドミントン選手権大会においてベスト8以上の大学及び各地区学生バドミントン連盟に推薦された大学。

(4) 個人戦においては、令和5年度東日本・西日本学生バドミントン選手権大会においてベスト32以上の選手、全日本学生バドミントン連盟に推薦された選手及び各地区学生バドミントン連盟に推薦された選手。

(5) 令和5年度有効な審判員資格を持っている者(大会申込時に有効な資格を持っていること)

ただし、大会申込時に有効な資格を持っていなくても大会(インカレ愛知)以前に3級審判資格検定を受講し合格したものはこの限りではない。

15. 組合せ

(公財)日本バドミントン協会指名のレフェリー(競技役員長)もしくはデピュティレフェリー(競技審判部長)の指示の下、主管団体役員及び全日本学生バドミントン連盟との間で厳正に執り行う。

16. 参加費

(1) 団体戦 1チーム 20,000円

(2) 個人戦 単1人 3,000円

複1組 6,000円

17. 参加費納入方法

参加費は指定の期日までに、所属地区学連の指定の口座に納入すること(期日は各地区学連ホームページ等で確認すること)。各地区学生連盟は一括取り纏め下記口座に納入すること。

振込先三菱東京UFJ銀行 (星ヶ丘支店) 276

口座記号番号 0340811

口座名義 中部学生バドミントン連盟

会計責任者 田口 瑠璃

参加費納入締切日 2023年9月21日(木)

18. 申込書送付方法

(1) 全日本学生連盟ホームページからダウンロードした所定の申込書に必要事項を入力し「入力したファイル」を電子メールにて下記宛て送信すること。

メールアドレス: chubugakuren.bad@gmail.com

※メールの件名、ファイル名は「インカレ大会申込 \*\*大学」として下さい。

(2) メールで申込み後、「入力したファイル」を3部印刷し、各々を正・副・控として『都道府県協会会長印を捺印』の上、登録地区学連事務局へ送付すること(必着)。提出ない場合は棄権扱いとし大会に出場できない。

各地区学連は送付された申込書の「正」を(主催)全日本学生バドミントン連盟事務局宛て、「副」を(主管)中部学生バドミントン連盟送付先に送付すること。

全日本学生バドミントン連盟事務局

〒227-0033

神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221-1 日本体育大学バドミントン研究室大東忠司

中部学生バドミントン連盟送付先

〒481-0004

愛知県北名古屋市鹿田合田126

中部学生バドミントン連盟 副委員長 大口尚真

(3) なお「控」は各地区学連で保管のこと(大会当日持参してください)

19 申込締切り

(1) 入力した「申し込みファイル」9月18日(月)必着

(2) 印刷した「正・副」9月21日(木)必着

20. 表彰

(1) 団体戦優勝チームには、秩父宮・秩父宮妃杯、優勝旗、賞状、(公財)日本バドミントン協会より金メダルの授与を行う。

(2) 団体戦準優勝・3位の入賞チームには、それぞれ(公財)日本バドミントン協会より銀・銅メダルと賞状の授与を行う。

(3) 個人戦優勝者には、優勝杯、賞状、(公財)日本バドミントン協会より金メダルの授与を行う。

(4) 個人戦準優勝・3位の入賞者には、それぞれ(公財)日本バドミントン協会より銀・銅メダルと賞状の授与を行う。

21. 代表者会議  
開会式

(1) 各チーム(男子チーム、女子チームは各々)は、代表者会議及び開会式に1名必ず参加すること。

(2) 団体戦参加チームの責任者は、メンバー変更届やオーダー用紙作成等が必要なため、必ず印鑑を持参すること。

(3) メンバー変更届は、代表者会議開始前までに代表者会議受付に提出すること。なお、これ以降の変更は認めない。

22. 大会事務局

〒504-0018 岐阜県各務原市那加西市場町1-193-5

中部学生バドミントン連盟 委員長 坂井颯真

携帯電話 080-4210-2813 Email: chubugakuren.bad@gmail.com

23. 宿泊

別途、宿泊要項による。

24. 着衣

色付き着衣を使用する場合は競技の品位を保つために(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上衣ウェアの背面には大学名を必ず明示すること(全日本学生バドミントン連盟ホームページ「各種書類」にある『着衣上の背面、ロゴ等の表示に関する取り決め』を参照のこと)。

また、ゼッケンを使用する場合には、横30cm 縦15cmを基準とし、必ず四隅を固定すること。なお、背面の表示は(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

25. 備考

(1) 競技者(部長、監督、コーチ、主将、主務、選手)は必ず(公財)日本バドミントン協会登録会員であること。

(2) 競技者は、マッチにふさわしい服装で臨むこと。また競技場内に入る際は、必ず室内シューズを着用すること。

(3) 競技中に事故があった場合には、応急処置は行うがその後の責任は各参加者の負担とする。

(4) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。大会として参加選手には最低保障のスポーツ傷害保険に加入していること。

- (5) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
- (6) 大会結果・写真等は、関連ホームページ・報道機関に提供・公開されることがある。
- (7) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (8) (公財)日本バドミントン協会環境委員会からのお願い
  - ①開催地のゴミの分別収集にご協力下さい。(ゴミは各大学で責任をもって持ち帰って下さい。)
  - ②宿泊先の 部屋から出る時には必ず、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消して下さい。
  - ③マイ歯ブラシを持参して大会に参加して下さい。

以 上